

マーケットの動き (2020年2月3日～2月7日)

先週の米国株式市場は、前週末比で上昇しました。

新型コロナウイルスの感染拡大懸念が継続するものの、既存の抗HIV薬が新型肺炎治療で効果を示したとの報道が懸念を和らげたことや発表された米国経済指標が総じて良好であったこと、中国の景気支援策拡大や対米関税引下げが好感されたことなどから、前週末比で上昇しました。

欧州株式市場も、おおむね米国株式市場に連動した推移となりました。

投資環境見通し (2020年2月)

外国株式相場は短期的に下落しやすい状況

堅調に推移してきた外国株式相場は、足元の新型コロナウイルスの感染拡大を受けた投資家心理の悪化から、短期的には下落しやすいとみていますが、世界景気や企業業績が改善するとの見方から下値は限定的で、その後は堅調に推移するとみています。

	2月7日	騰落率			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
S&P500種株価指数	3,327.71	3.17%	2.80%	15.39%	22.97%
NYダウ	29,102.51	3.00%	1.82%	11.90%	15.63%

※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日)までとします。

※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202002_outlook.pdf

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類(目論見書等)ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し(総合)の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>

米国株価指数の推移



主要国株価指数の推移



※2019年1月31日の値を100として指数化

※出所: FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成